

業務仕様書

この業務仕様書は、独立行政法人国際協力機構 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所（以下「発注者」という。）が実施する「JICA 駒ヶ根食堂棟煙突アスベスト建材撤去工事」に関する業務の内容を示すものである。本業務の受注者（以下「受注者」という。）は、この業務仕様書および別冊の図面に基づき本件業務を実施すること。

1. 工事名称：JICA 駒ヶ根食堂棟煙突アスベスト建材撤去工事

2. 対象施設の概要

建物名称：駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

住所：長野県駒ヶ根市赤穂 15 番地

棟名称：管理・研修棟（食堂棟）

工種：煙突改修

構造・階数：RC 造 2 階建

延べ面積：519.14 m²（食堂棟）

3. 工事概要

JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所（1979 竣工、築 39 年。以下「駒ヶ根訓練所」という）では、食堂棟の煙突内部にアスベスト含有断熱材が使用されており、その除去および煙突自体の従前機能の復旧が懸案事項となっている。

そこで、①煙突内の既存のアスベスト建材（芯材付繊維積層ライニング材：ニチアス製カポスタック同等品）をウォータージェット方式で除去した後、残った煙突の鉄筋コンクリート躯体を活用の上、②別途工場生産したステンレス製鋼管（断熱材巻きつけ）を挿入して復旧する。

4. 工期（予定）

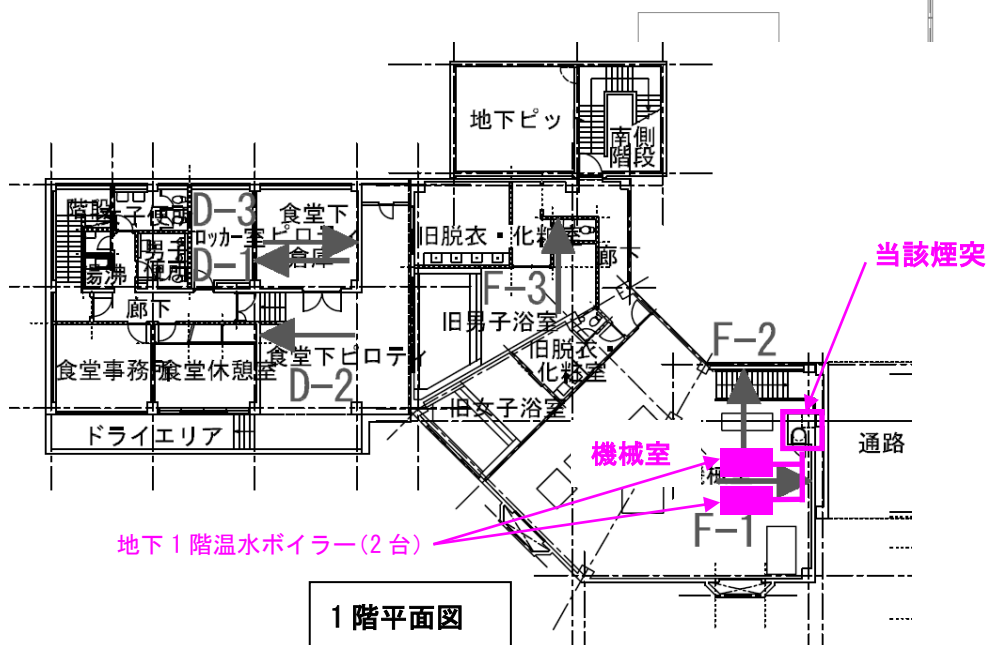
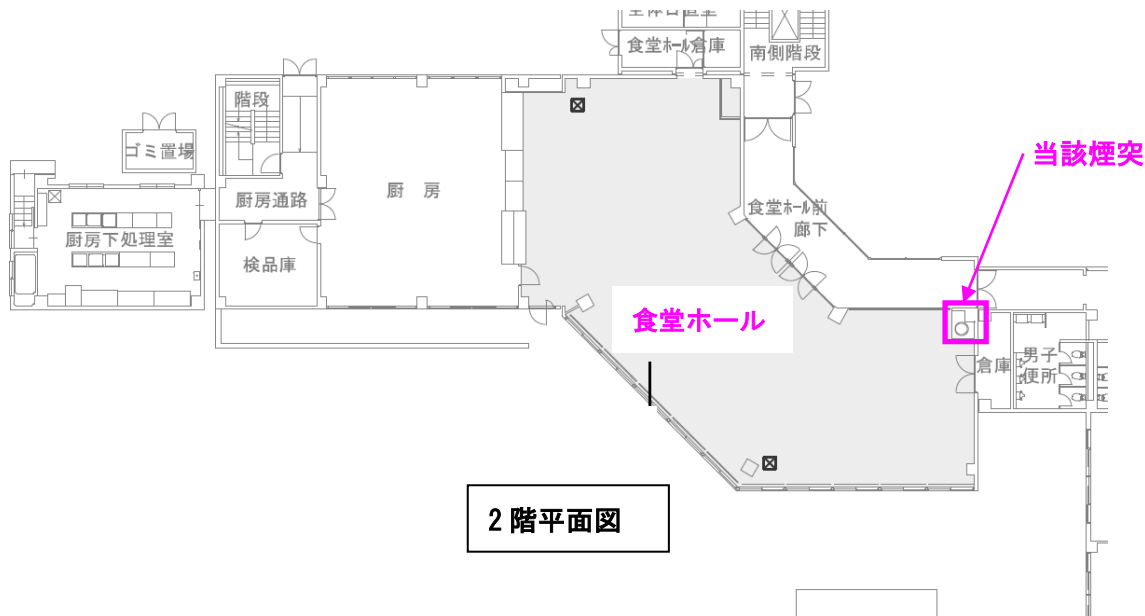
2018 年 9 月 21 日～2019 年 1 月 31 日まで。

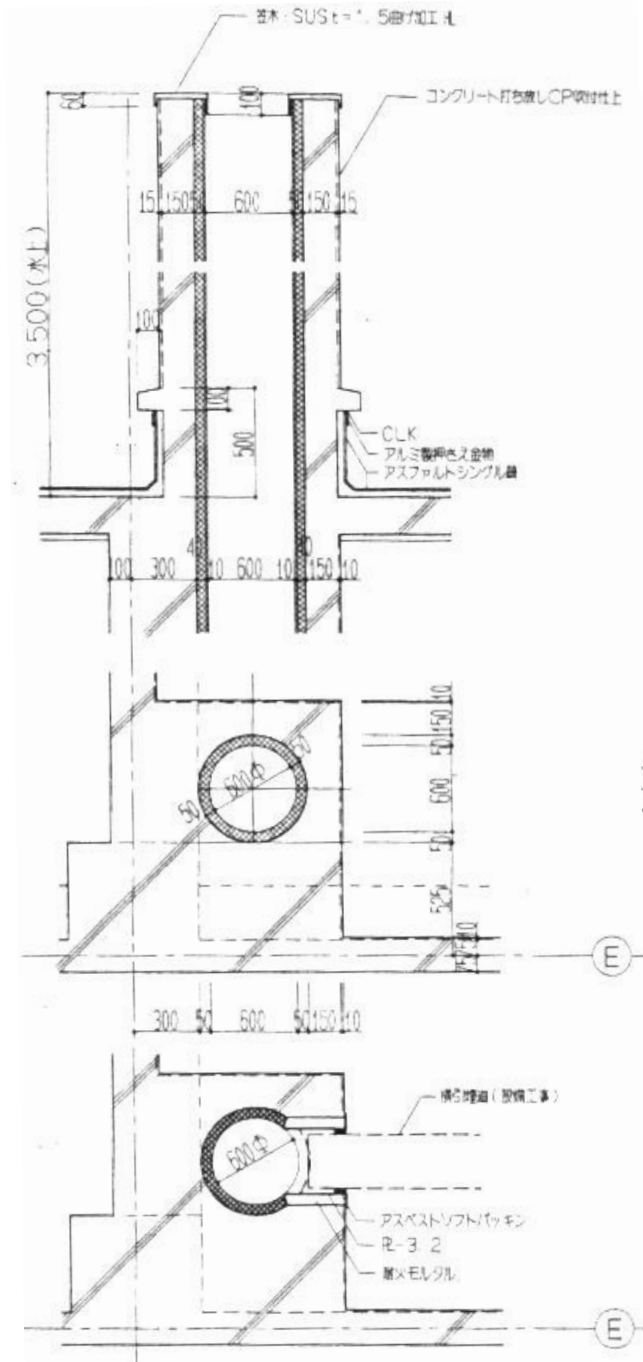
5. 工事計画

契約確定後、直に関係者と打ち合わせを行い、施工計画書（仮設計画含む）、工事工程表を作成のうえ、監督員の承認を得ること。

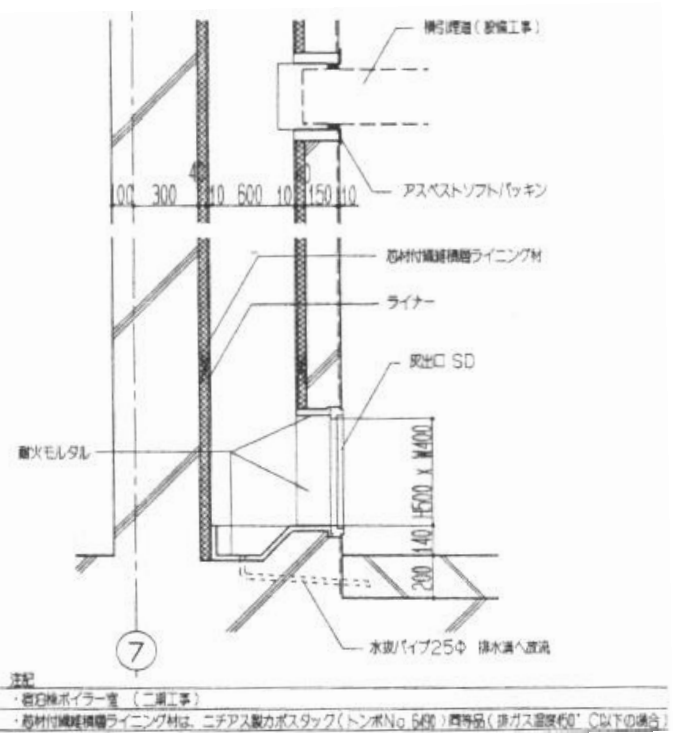
6. 工事概略図

当該煙突は 1F 機械室の 2 台のボイラー（厨房給湯および暖房給湯用）の排気用に設けられており、2F 食堂ホールとは空間的に隔絶されている。





既存煙突詳細図 1



既存煙突詳細図 2



温水ボイラー（食堂棟 暖房・給湯兼用）
【2台・2094kW ・A重油】

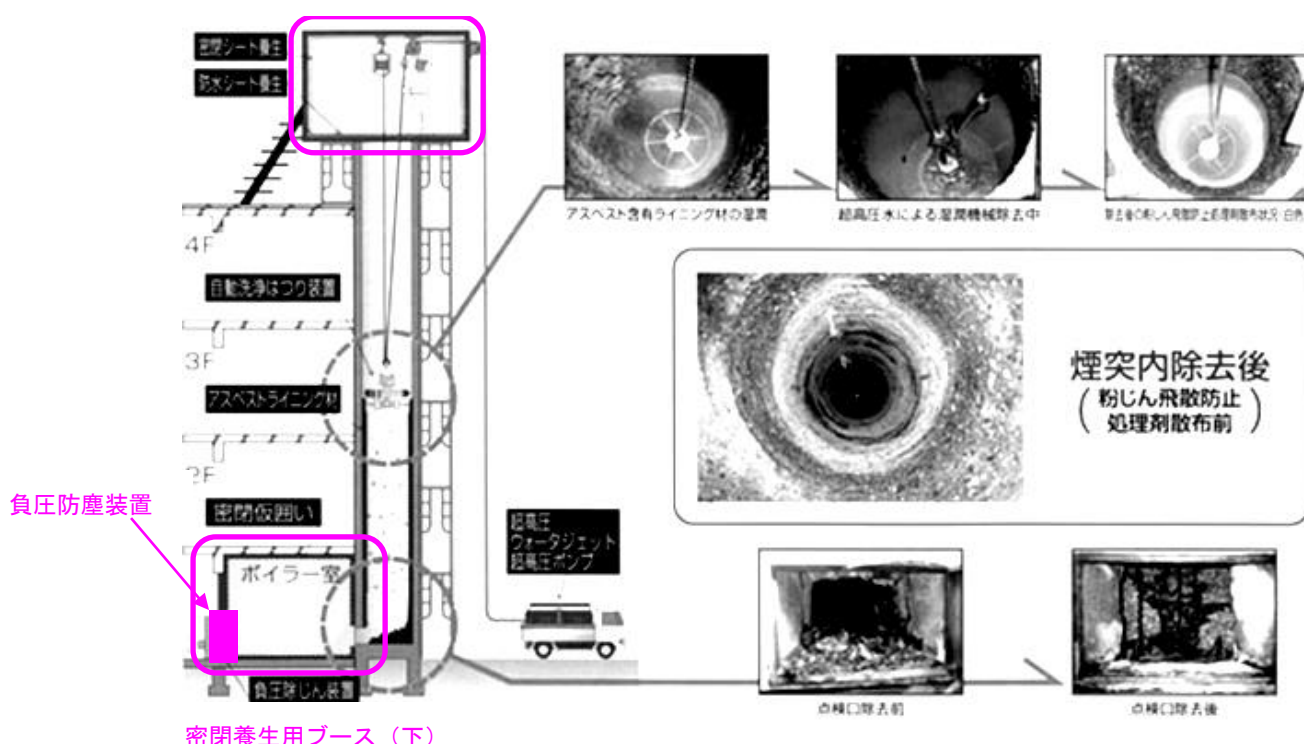
ボイラー写真

① 煙突内アスベスト除去工事

まず、対象煙突の上下端部に密閉養生用ブースを設ける。次に自動洗浄はつり装置を上端から挿入し、下ろしながら煙突内部に残るアスベストライニング材をはつり、除去する。高圧洗浄水により巻き起こるアスベスト粉塵は最小限に抑えられ、除去されたアスベスト製品の破片は、煙突底部または密閉養生用ブース（下）内に集められる。

収集されて厳重に密閉管理されたアスベスト廃棄物は、廃棄物収集車によって回収、指定の廃棄場にて監督官の監視下、廃棄される。正式な手続きを踏んでマニフェスト（証明書）発行される。これを発注者に提出し工事終了となる。

密閉養生用ブース（上）



煙突内アスベスト除去作業図

② 新規鋼製煙突挿入工事

煙突内の既存アスベスト材の除去後、鉄筋コンクリート造煙突外殻の天端から、別途工場生産された鋼製煙突材（断熱材巻きつけ）を挿入する。下端部（横引き接続部）の工事については現場加工による。留意点としては、鉄筋コンクリート造煙突外殻の上下端で偏心していることから、鋼製煙突の挿入には慎重さが求められる。

7. 定例会議

原則として、隔週で、発注者、受注者、監督員の三者にて定例会議を実施し、進捗状況等の確認を行う。

8. 施工条件

別冊図面内の「特記仕様書」の記載内容以外は以下のとおり。

- ・ 訓練所施設を利用しながらの工事（居ながら工事）であるため、施設利用者等の安全に十分配慮すること。また、作業の振動・騒音、作業員・資材・建設機器等の動線などに留意し、施設利用に支障が生じないように十分に配慮する。
- ・ 工事により停電が生じる場合は、施設設備及び施設利用者に極力支障が生じないように十分に配慮する。
- ・ 受注者は、工事着手に先立ち、受注者の責任において近隣住民に対し、個別に説明を行うこと。
- ・ 工事期間中は現場内及び周辺環境の清掃等を実施し、整理整頓を心掛けること。
- ・ 本工事期間中、別途当施設の配管設備更新にかかる工事を実施する予定。双方の工事が滞ることなく、受注者同士が調整しつつ、工事を進めること。
- ・ 受注者は、現場管理及び工事関係従業員の風紀維持に万全を期すこと。

9. 発生材の処理等

本工事撤去作業で発生した廃棄物は、産業廃棄物処理法の規定に基づき元請事業者が排出事業者として適切に廃棄した後、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを完成図書と共に発注者に提出すること。

10. 提出物

公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成28年度版に準じて作成すること。

(1) 工事着工時（各3部、様式任意）

- ・ 実施工程表
- ・ 施工計画書（仮設計画を含む）
- ・ 施工図

(2) 業務実施中（各3部、様式任意）

- ・ 業務月報
- ・ 打合簿

(3) 完成時

- 1) 完成図（竣工図含む）（A3原稿2つ折り製本（2部）、A1原稿2つ折り製本（1部）、CADデータ（DWG形式）、PDFデータ（CD-R1部）
- 2) 工事記録写真 2部

- ① 工事記録写真（工事着手前・工事中、完成後）は、日付入り印刷で提出する。
 - ② 工事写真の撮り方は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修：工事写真の撮り方（建築編・建築設備編）による。
 - ③ 撮影に使用する撮影器具等はデジタルカメラとする。なお、工事担当職員と協議のうえ、フィルムカメラも使用出来る。撮影後、データプリント又はフィルム現像を速やかに行い、工事用アルバム等に整理する。
 - ④ 工事用アルバムは、原則、A4 サイズの用紙にサービス版程度を基準にした数枚の写真をプリントする。アルバムの体裁・印字方法・枚数等受注者の任意。
- 3) 工事概要シートの提出
- 工事完了時に発注者が提供する様式シートに必要事項を記入し、電子データ及びA4版印刷したものを提出すること。

11. その他留意事項

別冊の図面は、電子データにて交付します。以下担当部署までメールで連絡すること。

・ 期間：

2018年8月21日（火）13時30分から2018年9月6日（木）17：00までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、10時から17時まで（12時30分から13時30分の間を除く）の期間

・ 住所・連絡先：

〒399-4117

長野県駒ヶ根市赤穂15番地

独立行政法人国際協力機構 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

業務課：飯塚、大西、武澤

電話：0265-82-6151 メールアドレス：jicakjv@jica.go.jp

※件名は「JICA駒ヶ根食堂棟煙突アスベスト建材撤去工事」入札図書（別冊）請求と明記して下さい。

以上